

「憲法九条を守ろう！」

12月8日は、80年前、日本軍が米
国ハワイ真珠湾へ攻撃を開始し、ア
ジア・太平洋戦争開戦が始まった日
です。この日、JR和歌山駅頭で、和
歌山県母親大会連絡会と国賠同盟
県本部・和歌山市内3支部の15名が
「守れ九条！ 改憲阻止！」のビラ配
布とハンドマイク宣伝を行いました。
同盟は、「今日は何の日？ 守ろう
憲法！」のビラを、また母親大会連
絡会は複製の「赤紙」（戦時中の軍隊
への召集令状、国民は拒否できず戦
場にかりだされた恐怖の令状）を配
布しました。

12月8日は、何の日と宣伝活動

当日、橋本・
伊都支部、那 賀支部でも同様の宣伝行動が行
われました。



和歌山県版
No.364
2021.12.15

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
和歌山県本部

☎ 640-8343
和歌山市吉田 102
国労会館 2階

☎ FAX :073(422)7076
<http://wakayama.exblog.jp/>
<http://6250.teacup.com/chianijihou//bbs/>
email:chian_gisei_sya@yahoo.co.jp

私たちの運動の基本

- ふたたび戦争と暗黒政治を許すな
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する法律であったことを認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償をおこなうこと。

あとから来る者のために

坂村 真民

あとからくる者のために
苦勞するのだ
我慢するのだ
田を耕し
種を用意しておくのだ
あとからくる者のために
しんみんよお前は
詩をかいておくのだ
あとからくる者のために
山を川を海を

きれいにしておくのだ
あああとからくる者のために
みなそれぞれの力を傾けるのだ
あとからあとから続いてくる
あの可愛い者たちのために
未来を受け継ぐ者たちのために
みな夫々(それぞれ)自分で出来る
何かをしてゆくのだ

（『坂村真民全詩集第3巻』（大東
出版社）より）65歳の時の作品
この詩には92歳の時の書き改め
た「決定詩」作品があるとのこと

紀の川市議選 同盟員3氏が再選

12月5日投票開票された、紀の川市議会議員選挙(定数20、立候補21定数2減)で、国賠同盟の会員の石井仁氏、門真一郎氏、中村真紀氏(共に現の3名が当選されました。

勧めれば快諾 会員4名加入

〈西牟婁支部発 12月7日〉

西牟婁支部では、県本部の理事会後、支部長と事務局長で会員拡大に取り組み、直ちに4名が加盟してくれました。年末カンパも5万円完納。直ちに「千代子」カンパに取りくんでいきます。

支那のうそ

カジノ誘致住民投票請求 署名2万超

和歌山県では、賭博場カジノを含む

む統合型リゾート(IR)の誘致計画を進めています。この計画に対して、地元和歌山市で、カジノ誘致の是非を問う和歌山市民の会が住民投票条例の制定を直接請求する署名を11月6日から12月5日まで行われ、9日に2万833筆の署名(必要数有権者の50分の1=6200筆)を和歌山市選挙管理委員会に提出しました。市選管が有効と認めれば、和歌山市長に直接請求でき、市長は20日以内に市議会を招集して、意見を付けて条例案を提出することになります。市議会の招集は1月下旬になると見込まれています。市議会がどう判断するか注目したいものです。

訃報

峠一とん 87歳

和歌山東支部所属、和歌山市冬野在住の峠一さんが2021年10月19日死去されました。謹んで哀悼の意を表します

報道によるとクリスマス商戦のなか、玩具やカメラなどにも品薄のものがあるという。要因は使用される「半導体」の不足だという。「世界トップから転げ落ちた日本」(11月24日)しんぶん「赤旗」を見て驚いた◆同紙によると、「1988年には、日本の半導体産業は、売り上げ高で世界の50.3割だったのが、2019年の世界シェアでは、米国が50.7割、日本はわずか10割に低落」という。そして、「軍事技術の基礎をなす半導体はアメリカの安全保障を脅かす」とアメリカによりたたきつけられたのだ◆その結果いま、台湾の半導体製造受託企業誘致に、4千億円もの税金を支出するという計画があるというのだ◆さらに、今年度の補正予算案では、辺野古の米軍新基地建設費など、防衛省予算は過去最高だった19年度の1.8倍、7738億円だという(21年度当初予算との合計では6兆円をこえる)。そんななかで、11月30日の夜に青森県で米軍戦闘機による重大な事故の発生だ◆軍事も経済も国民の暮らしすべてのところで、根底にあるのが「日米安保条約」だ。安保条約を破棄し、憲法は改悪ではなく守り実行する政府にしなければならぬ。

こだま

和歌山では現状3口です。和歌山市内3支部、橋本・伊都支部、日高支部、西牟婁支部で新たな募金活動が開始されています。橋本・伊都支部では12月19日に講師を呼んで「千代子」の学習講演会を開きます。

憲法改悪阻止に全力を

第3回理事会で議論されたこと

11月27日、第3回県本部理事会が開催されました。この理事会では、来年開かれる同盟全国大会に向けての会員拡大や請願署名運動の加速などを議論することともに、憲法改悪阻止を重点課題として議論されました。

1、憲法改悪が緊迫の度を増しています

岸田総理が、「自分の任期中に改憲の目途をつけた」と公言し、維新の会が来年の参議院選挙で国民投票をせよと煽っています。公明党、国民民主党も改憲議論に応じるという態度です。国会は改憲勢力が3分の2を超えている状況です。

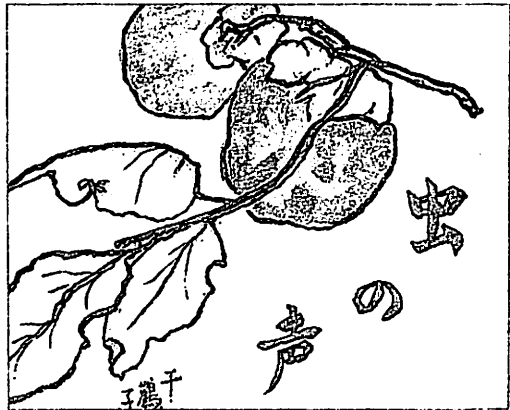
憲法改悪阻止のたたかいは新しい段階に入ったといえます。

同盟は、改悪阻止に全力を挙げます。会員はそれぞれの部署で全力をあげま

しょう。新しい署名用紙ができています。大いに活用しましょう。

2、映画『わが青春つきるとも』に拍車をかけること

この映画上映の意義は、先人の不屈のたたかいと女性の先覚者のたたかいを学ぶ同盟としての絶好の機会であり、憲法改悪その他で不屈にたたかう人びとへの激励にあります。



来年4月、映画は完成します。全国で4500口を目標とした制作債権(一口10万円、一口につき映画のDVD1枚が提供される)は4000口を超えています

3、組織拡大について
組織拡大については遅れています。意識的な努力が衰えています。会費の件が障害であれば会費減額の制度を活用しましょう。

4、署名運動は遅れましたが
本年度の請願署名運動は選挙のため遅れました。実質これからがスタートです。橋本・伊都支部が90筆、那賀支部が200筆、西牟婁支部が150筆を超えてスタートを切っています。

(絵手紙 チツコ)

『犠牲者名簿』(第2版)から (32)

『和歌山県の治安維持法犠牲者』(第2版) 同補訂資料版から、いろいろ紹介します。

〈宗教関係者 7〉

千川 初子 (せんかわ はつこ)

本籍 和歌山県海南市日方町

1939年6月21日、東京市において「日本燈台社」の宗教活動により、治安維持法違反ならびに不敬事件で検挙される(30歳)。1940年10月4日起訴される。違反容疑は機関紙「黄金時

代」などの文書を販売したこととされる。1942年5月30日、懲役2年、執行猶予2年の判決を受ける。

高階 隆道 (たかしなりゅうどう)

本籍 和歌山県日高郡藤田村(現御坊市)

1938年1月6日、和歌山県日高郡において治安維持法違反で検挙される(55歳)。違反容疑は新興仏教青年同盟日高支部員であることとされる。同年3月15日起訴猶予処分となる。日高郡藤田村の専念寺住職。上宮中学卒業。

俳句

カジノ誘致反対署名駆師走 由井耀子

落葉追う仔猫の一途愛らしき 東原京子

特攻の遺書読みとききて開戦日 谷岡米子

天をつく皇帝ダリア冬構 新宅弘子

寂聴さん黄泉から説話開戦日 瀬戸正男

随 吉今集を讀んでいて 24

旅立ちの歌

立ち別れいなばの山の峰に生ふる
まつとし聞かばいま帰り来む

離別歌(365) 在原行平

百人一首歌。作者は在原業平の兄。因幡守となって旅立つ時の歌か。「いなば」は「去なば」と「因幡」の、「まつ」は「松」と「待つ」の掛詞。上三句は

「待つ」を導き出す序詞で、言いたいことは下の句(あなたが待っている)聞いたら、すぐに都に帰って来ますよ)である。都に残した恋人への歌のようだが、国司の任期を無視して帰るなど考えられないから、饞の宴会での戯れ歌であろう。

行平の父は阿保親王といひ平城上皇の長男であった。843年に起こった「承和の変」の密告者でもある。この政変は藤原氏による他氏排斥事件と理解されているが単純ではない。淳和系

の皇太子が廃されて皇統の両統迭立状態が解消されているからである。さらに、事件後阿保親王は急死している。行平は26歳であった。それから十余年、行平は因幡守になった。臣籍降下したとはいえ、元皇族の行平にとって地方官就任は喜ばしいことであつたのだろうか。もし左遷であつたとしたら、この歌の意味合いはまた違ったものになる。

(獺)